

R5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証シート

(単位:円)

No	課名	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) ④成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)	国庫補助額	交付金充当額	起債額	その他	事業の効果・検証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証(評価) ③成果指標の評価 ④今後の対応等
合計							190,859,671	0	139,009,613	0	52,321,853	
1	子育て・福祉課	単	南伊勢町物価高騰緊急支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍において、物価高が続く中で「物価高騰対応事業」として低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金 ③R5年度分の住民税非課税世帯(2,343世帯) 家計急変世帯(6世帯) ④交付率100% ※交付決定数/申請数	R5.6.1	R6.2.6	70,470,000	0	70,440,000	0	30,000	①1世帯あたり3万円の給付金を2,349世帯に給付した ②物価高騰対策支援を行うことで、低所得世帯の経済的負担の軽減が図られた。 ③給付率100% ④低所得世帯への給付事業は令和6年度も引き続き実施する。
2	子育て・福祉課	単	南伊勢町物価高騰緊急支援給付金事業(事務費)	①コロナ禍において、物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持するにあたって必要な事務経費 ②低所得世帯の給付金に係る事務費 ③R5年度分の住民税非課税世帯(2,343世帯)(R6.1以降の追加見込数1世帯含む) 家計急変世帯(6世帯) ④交付率100% ※交付決定数/申請数	R5.6.1	R5.11.2	1,965,613	0	1,965,613	0	0	①1世帯あたり3万円の給付金の給付事務として、封筒、チラシの作成、対象者リストの作成委託などを行った。 ②物価高騰対策支援を行うことで、低所得世帯の経済的負担の軽減が図られた。 ③給付率100% ④低所得世帯への給付事業は令和6年度も引き続き実施する。
7	観光商工課	単	南伊勢町プレミアム商品券事業	①プレミアム付き商品券を発行することにより、コロナ禍において物価高騰に直面する生活困窮者等を含む町民や及び低迷する消費行動から影響を受けている事業所等を支援する。 ②プレミアム付き商品券発行事務経費及び事業を実施する南伊勢町商工会への補助金 ③南伊勢町民11,000人 ④商品券利用額 11,000人×10千円=110,000千円 110,000千円×90%=99,000千円	R5.6.21	R6.3.28	59,023,277	0	59,023,000	0	277	①利用された商品券 203,763枚(101,881.5千円分) ②コロナ禍において物価高騰によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰により落ち込んでいる消費を喚起し、地域経済の活性化に繋げ事業所支援に繋がった。 ③商品券利用額 101,881.5千円分 ④昨年は、物価高騰に直面する生活困窮者や低迷する消費行動から影響を受けている事業所等を支援としていたが、今後は、物価高騰によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰により落ち込んでいる消費を喚起し、地域経済の活性化に繋げ事業所を支援していく。
8	水産農林課	単	南伊勢町肥料価格高騰対策補助金事業	①コロナ禍において肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和を図るため、肥料費の削減に取り組む農業者を支援します。前年度から増加した肥料費の70%を国が交付する支援措置に合わせて、肥料価格上昇分の15%を町が支援します。 ②農業経営者への補助金 ③農業経営者 ④対象者となる農業者に100%支給する。	R6.3.1	R6.5.7	0	0	0	0	471,795	①肥料価格の高騰による農業経営の影響を緩和するため支援を行った。対象4事業者。 ②肥料価格高騰対策支援を行うことで、農業経営の安定に繋がった。(出納整理期間中に事業完了したため交付金への充当なし。) ③申請4事業者 471,795円の支援 ④本事業は終了するが、他の事業により、農業経営者の負担軽減の支援に努める。

No	課名	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等） ④成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	事業始期	事業終期	総事業費（実績額）	国庫補助額	交付金充当額	起債額	その他	事業の効果・検証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証（評価） ③成果指標の評価 ④今後の対応等
9	教育委員会事務局	単	南伊勢町学校給食価格高騰対策事業	<p>①新型コロナウイルス感染症拡大のもと物価高騰等の影響を受ける学校給食に要する経費を支援することで、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食等が実施される</p> <p>②給食費の賄材料費</p> <p>③児童の保護者</p> <p>④物価高騰分1割増額により、小学生305人、中学生167人に対して、1人1回当たりの学校給食接種基準である児童770kcal、生徒850kcalを確保することにより、栄養バランスや量を保った学校給食を提供する。</p> <p>物価高騰による生活困窮支援として給食費補助の対象児童生徒保護者への100%受給。</p>	R5.4.1	R6.3.28	27,640,801	0	0	0	27,640,801	<p>①小中学校生徒保護者に対して学校給食費の補助を行った。</p> <p>②学校給食費の補助を行う事により、対象児童生徒保護者の経済的負担の軽減が図れた。</p> <p>③給食費補助の対象児童生徒保護者全員に支給。</p> <p>④今後も学校給食の無償化を行う。</p>
12	上下水道課	単	南伊勢町水道料金減免事業	<p>①コロナ禍において、物価高騰の影響を受けている町内全世帯の光熱水費の上昇を緩和するため、事業者及び町民の水道料金の基本料金とメーター使用料を11か月間1/4免除する。</p> <p>②水道事業会計への繰出金</p> <p>③町内すべての水道利用者（官公庁等は除く。）</p> <p>④6,773件の水道料金を減免する。</p>	R6.2.28	R6.3.15	31,759,980	0	7,581,000	0	24,178,980	<p>①官公庁を除く全水道加入者の水道基本料金を免除</p> <p>②水道使用料の基本料金を1/4免除することにより、町民への経済負担の軽減が図られた。</p> <p>③免除件数 6615件</p> <p>④引続き、水道基本料金の免除を実施する。</p>